

鏡 中 だ よ り

校訓「最善を尽くせ」 教育目標「進んで学習する生徒」「礼儀正しく思いやりのある生徒」「健康でたくましい生徒」

鏡石町立鏡石中学校 平成31年1月16日(水) 発行 発行者 校長 山田 克行 第36号

私立高校受験に78名・県立I期選抜に58名

入試本番となりました。1月9日(水)には矢板中央高校(1名)の入試が実施され、これを皮切りに1月16日(水)・17日(木)に帝京安積高校(19名)、同じく木更津総合高校(1名)、1月18日(金)に尚志高校(23名)、1月22日(火)・2月4日(月)に日大東北高校(33名)同じく22日(火)に学法石川高校(1名)の入試が予定され、合せて78名が私立高校を受験することとなります。また、1月31日(木)・2月1日(金)には、県立I期選抜8校(郡山東高・郡山北工・須賀川・須賀川桐陽・清陵情報・岩瀬農業・光南・白河)に58名と私立高校と県立I期選抜受験合せて136名が挑みます。すでに受験に挑んだ生徒の皆さん、これから県立I期選抜・県立II期選抜入試に挑む生徒の皆さんの全員合格を心よりお祈り申し上げます。なお、1月16日現在、本校でもインフルエンザが6名(1年生3名・2年生3名・3年生0名)発生しております。特に、3年生は受験の大事な時期となりました。手洗い・うがいなどを徹底するとともに、健康管理に十分注意し、ベストコンディションで受験できるようご家庭でも、ご配慮をお願い申し上げます。

「鏡中生よ 最善を尽くせ」 「鏡中生よ 美しくあれ」

学校評価アンケートお世話になりました

毎年、年1回生徒(生徒においては、学期の反省以外に)及び保護者の方を対象に、今後の学校運営や生徒の教育活動に生かすことを目的に学校評価アンケートを実施しています。アンケートの中に、「無記名」という意見もありますが、本校では以前「無記名」で行っていたことがあります。しかし、その時の意見では、学校全体を考えた意見や建設的な意見等が少なかったという反省から「記名式」になったという経緯があります。今後も、これらの経緯をご理解いただき、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。今年度の保護者の皆様のアンケート結果は以下のとおりです。なお、学校評価における保護者の皆様の意見・要望等につきましては、後日配付する予定です。

I 学校運営に関すること

※ 評価の上段は平成30年度の平均割合、下段は平成29年度の平均割合

	質 問 内 容	A	B	C	D	ABの割合
1	学校の教育方針をPTAや保護者会の会合で、各種たより等で伝えている (-0.2)	58.6	40.0	1.4	0	98.6
29		53.3	45.5	0.9	0.3	98.8
2	保護者、地域住民の声や願いに応える教育を行っている (+1.4)	35.1	61.9	2.7	0.3	97.0
29		31.2	64.4	3.8	0.6	95.6
3	学校行事や教育活動が家庭に伝えられている (+1.4)	60.6	37.1	2.3	0	97.7
29		58.1	38.7	2.9	0.3	96.8
4	授業参観や学校公開日など保護者が参観できる機会を設けている (-0.8)	74.2	24.1	1.7	0	98.3
29		65.4	33.7	0.9	0	99.1
5	外来者(保護者、地域住民など)に対する教職員の対応がよい (+0.2)	55.1	41.9	2.6	0.3	97.0
29		53.4	43.4	2.6	0.6	96.8
6	施設・設備など清掃が行き届き、校舎内外が整備されている (+1.4)	46.2	52.6	0.9	0.3	98.8
29		46.7	50.7	2.6	0	97.4
7	時期に応じた文書がわかりやすく出されている (+2.6)	50.4	47.2	2.3	0	97.6
29		45.6	49.4	4.7	0.3	95.0
8	学校でのプライバシーが守られている (+3.3)	47.5	50.4	1.8	0.3	97.9
29		45.5	49.1	4.5	0.9	94.6
9	保護者負担経費の会計事務や会計報告が適切である (+1.0)	59.6	39.3	0.9	0.3	98.9
29		61.9	36.0	2.1	0	97.9
10	保護者と連携したPTA活動が活発に行われている (+3.3)	47.0	50.3	2.7	0	97.3
29		44.9	49.1	6.0	0	94.0

- 昨年度と比較して、質問内容2項目以外すべてでA Bの割合が上回る結果となりました。特に、質問内容7で2.6%、8で3.3%、10で3.3%上回るとともに、質問内容10項目中、9項目でAの割合が昨年度より上回りました。また、昨年度の質問内容10項目のA Bの平均割合は、96.6%となりましたが、今年度は97.9%と1.3%上回りました。今後は、昨年度の平均を下回った質問内容1・4並びに10項目の中で一番低い平均割合となっている2及び5に力を入れた学校運営や教育活動を展開していきたいと思います。

I 生活及び諸活動に関すること

※ 評価の上段は、平成30年度の平均割合、下段は平成29年度の平均割合

	質問内容	A	B	C	D	ABの割合
1	生徒が楽しく学校に通っている	54.4	38.7	5.7	1.1	93.1
29	(-2.3)	48.0	47.4	4.1	0.6	95.4
2	授業が分かりやすいと言っている	15.7	52.3	30.0	2.0	68.0
29	(-9.0)	16.5	60.5	21.8	1.2	77.0
3	子どもに仲の良い友達がいる	70.8	25.2	3.7	0.3	96.0
29	(-0.7)	66.7	30.0	2.6	1.1	96.7
4	子どもに「あいさつ」など基本的な生活習慣が身に付いてきている	46.4	47.6	5.7	0.3	94.0
29	(+0.6)	43.5	49.9	6.3	0.3	93.4
5	子どもに交通マナーなど校外での自主的な生活習慣が身に付いてきている	45.6	46.8	7.6	0	92.4
29	(-1.8)	43.3	50.9	5.5	0.3	94.2
6	子どもに思いやりの心や命の尊さなど豊かな心が育ってきている	44.8	50.3	4.6	0.3	95.1
29	(-1.4)	42.6	53.9	3.2	0.3	96.5
7	子どもは部活動に積極的に活動している	71.5	23.9	3.1	1.4	95.4
29	(-1.3)	70.8	25.9	2.9	0.3	96.7
8	子どもは健康や体力の維持・増進のための活動を行っている	47.1	42.9	9.7	0.3	90.0
29	(-2.1)	46.8	45.3	7.0	0.9	92.1
9	子どもに基礎的な学力が身に付いてきている	27.6	52.7	17.7	2.0	80.3
29	(-1.1)	25.4	56.0	17.2	1.5	81.4
10	いじめのない学級づくりに学級担任や教職員が取り組んでいる	40.2	52.4	6.2	1.2	92.6
29	(-1.7)	41.7	52.6	5.7	0	94.3
11	学級担任や教職員が子どものことに親切に相談に応じてくれる	48.7	47.5	2.9	0.9	96.2
29	(+0.6)	54.8	40.8	3.8	0.6	95.6
12	子どもの間違った言動を学級担任や教職員が指導してくれる	48.7	47.5	2.9	0.9	96.2
29	(-1.2)	54.5	42.9	2.4	0.3	97.4
13	不審者の侵入や火災、地震に備えた対策、避難訓練をしている	49.1	49.7	1.2	0	98.8
29	(+1.2)	46.4	51.2	2.4	0	97.6
14	環境、情報、国際理解、福祉ボランティアなどの教育活動を行っている	34.8	56.8	8.1	0.9	91.6
29	(+1.5)	32.3	57.8	8.9	0.9	90.1

- 昨年度と比較して、質問内容A Bの割合が4項目で上回りましたが、10項目で下回る結果となりました。特に、質問内容2では9%、1では2.3%、8では2.1%下回ってしまいました。また、昨年度の質問内容14項目のA Bの平均割合は、92.7%となっていました。今年度は91.4%と1.3%下回ってしまいました。しかしながら、質問内容14項目中、10項目でAの割合が昨年度より上回りました。今後は、昨年度の平均を下回った質問内容はもちろん、特に学力向上並びに交通ルールやマナーなど自主的な生活習慣を身に付けさせるための学校運営や教育活動に力を入れ、工夫・改善を図ってきたいと思います。

赤塚勇希さん(3年) 奨励賞受賞

- 平成31年福島県教育委員会主催「ふくしまを七文字で奏でよう絆ふれあい支援事業」において、赤塚勇希さんが復興部門において奨励賞を受賞しました。この賞に当たっては、お兄さん(広大)との協同で作り上げた感性豊かな作品が創作され選ばれました。受賞誠におめでとございました。表彰は、後日本校で行われます。

「街灯が 復興照らす 希望かな」(広大さん) 「笑い声 聞こえてきたよ わが町に」(勇希さん)

